

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05306	公園利用者	利用者が、当該施設の安全性・快適性を享受できるとともに、利用促進を助成する。また、災害時の避難場所として活用できる。						都市公園内の施設については、利用者の安全性の確保の観点から、施設点検の実施が必要。それと同時に、利用者への安全使用を呼びかける必要あり。	子供からお年寄りまでの幅広い年齢層が利用出来る公園として、地元自治会等の協力において管理が実施出来るよう考えていきたい。	継続する
事務事業名	公園利用者	利用者が、当該施設の安全性・快適性を享受できるとともに、利用促進を助成する。また、災害時の避難場所として活用できる。								
都市公園管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	苦情処理の件数	件	12	10	計画	実績				
	都市公園内の清掃回数(ボランティア)	回	3	2	総コスト	8,336 6,998				
所管課					直接事業費	5,298 4,452				
					人件費	3,038 2,546				
都市計画課					特定財源	0 0				
	数値化できない成果	<small>公園用地借地に関する事務(賃貸契約書の締結等)、使用許可に関する事務(申請書の受理及び許可書の交付等)</small>			一般財源	8,336 6,998				